

令和9年度コミュニティ助成事業申込書

(提出日) 令和8年9月10日

団 体 名	〇〇区 (※規約の団体名)	代表者氏名	〇〇区長 〇〇 〇〇
代表者の住所	〒847-〇〇〇〇 唐津市〇〇町〇〇番地〇〇号		
電 話 番 号	080 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇		
助 成 区 分	助成事業を○で囲んでください。 ・一般コミュニティ助成事業 ・コミュニティセンター助成事業 ・地域防災組織育成助成事業 (自主防災組織育成助成事業)		
団 体 の 活 動 内 容	※行事、清掃、子どもクラブ、敬老会など、地域の活動内容を記入。 唐津市〇〇区では、環境整備のための道路周辺の草刈りや海岸清掃、健康体操や子ども向けの体験教室などの地域活動を行っている。なかでも〇〇まつりは、住民総出の伝統行事となっており、地域の伝統文化を次世代へつなぐため、子どもから高齢者まで世代を超えた連携・協力による地域コミュニティ活動の充実が図られている。		
事業費総額	¥ 1,575,000	助成申請額 ※10万円未満切捨	¥ 1,500,000
事業内容	事業の名称	例) テーブルと椅子を購入するとき…「テーブル他コミュニティ活動備品の整備」 太鼓他コミュニティ活動備品の整備	
	事業期間	※令和9年7月1日から令和10年1月31日までの範囲で実施してください。 令和9年7月1日から令和9年9月30日まで	
	保管場所	※備品を保管・設置する場所を記入。 例) 名称：〇〇地区公民館 地番：唐津市西城内1-1 所有者：〇〇区長 唐津 太郎 ・名称 (〇〇地区公民館) ・地番 (唐津市西城内1-1) ・所有者 (〇〇区長 唐津 太郎) ・使用承諾の有無 (有 ・ 無 ・ 承諾予定) ・権利部(乙区)の有無 (有 ・ 無)	
	備品の 管理方法	※以下のうちいずれかを選択し、○を付けてください。 ①. 管理責任者を選任し、使用のときは許可を受ける。 2. その他の方法で管理する。 (方法：)	

	内容	※購入する備品の内容と数量を具体的に記入。 ・長胴太鼓 大1個・小1個 ・ばち 各2本（大・小） ・やぐら型台 2台 ・舞台 1台（1.8m×1.8m） ・舞台用収納台車 1台 ・クーちゃんシール 10枚
	対象者	※地区住民全員が対象となる場合は「〇〇地区住民」と記入。 〇〇地区住民
事業の 趣旨・目的	※備品を整備する理由や目的を記入（重要性・緊急性及び実施に至る経緯など）。 今回申請する備品は、〇〇区の各種コミュニティ行事（〇〇まつり、盆踊り等）において利用され、住民の生活とも関わりが深い。今後、地区の伝統文化を後世へ継承させていくためにも太鼓等の整備が必要である。 なお、現在、太鼓については、各種行事への参加をはじめ、後継者育成のための練習に使用しているが老朽化が著しく、早急な購入が必要となっている。同じく盆踊り等で使用している舞台についても経年劣化で壊れかかっており、危険な状態のため使用を控えている。しかしながら、費用が高額になるため、〇〇区単独での購入は困難であり、助成を必要としている。	
事業の効果	※備品を整備することで得られる効果（メリット）を記入。 太鼓等や盆踊り用の舞台を新規に作製することにより、多くの住民に伝統文化に触れる機会を提供し、世代を超えた地域の連帯感の醸成と地域コミュニティ活動の充実を図ることができる。	
助成事業の 過去の活動実績	※過去にコミュニティ助成事業を活用した実績があれば概要を記入。 なければ「申請事業の分野で過去にどのような事業を実施してきたか」を記入。 令和3年度に、一般コミュニティ助成事業を活用し、エアコン、椅子、テーブルを整備し、定例会議の他、健康体操等、地域行事に活用している。	

- * 宝くじの社会貢献広報のため、購入する備品（付属品・部品を含む）全てに「クーちゃん」マークを付ける必要があります。別紙の「宝くじの社会貢献広報の仕方」に準じ、ペイント・印刷による表示、布製ステッカーの縫い付け表示（布生地への表示に限る）をお願いします。
- * コミュニティセンターについては、固定プレートによる表示を原則とします。
- * なお、「クーちゃん」ステッカーの購入費など、広報表示のための経費は助成対象になりますので、事業者に見積もりを依頼される場合はご注意ください。